

# まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。

三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



## 池高生が幼稚園児に防災ずきん贈呈

池田高校の防災クラブ員が、大災害の備えとして役立ててもらおうと防災頭巾を作製し、1月30日池田幼稚園を訪れ、園児32人に贈呈しました。頭巾は普段は座布団として使用し、緊急時には身を守る頭巾として活用することができます。園児は、使い方を教えてもらって早速試着。机の下に隠れたり頭を守ったりする練習を生徒と一緒に行いました。

今回の交流は、三好市学校(園)防災ネットワークの発足を契機に実施されました。今後ますますの学校間の連携と防災減災意識の向上が期待されます。



## 井川スキー場でふれあい雪まつり

2月2日、井川スキー場で、第27回ふれあい雪まつり in 腕山が開催され、多くの家族連れやスキーヤーらが多彩なイベントを楽しみました。

ちびっこゲレンデでは、コース内に隠されているカードを見つけると菓子などがもらえる宝探しゲームがあり、子どもたちはコース内をくまなく探し、カードをゲットしていました。また、そりレースでは、約50mの斜面を5人一組に分かれて競争。ゲレンデ周辺は子どもたちのにぎやかな歓声に包まれていました。



## 白熱した試合を展開

第10回雪合戦四国大会が1月25日から2日間、いやしの温泉郷グラウンドで行われました。直前の暖かな気候の影響で積雪は無く、球用の雪のみ剣山付近から運んでの大会となりましたが、県内外から44チームが参加し、白熱した戦いを繰り広げました。

長野県で開催される日本雪合戦選手権大会出場を目指す四国リーグのほか、初心者リーグやエンジョイリーグ、ジュニア・ちびっこリーグなども行われ、初心者の方から子どもたちまで多くの人が雪合戦を楽しむことができました。

## 多彩なプログラムで魅了



地域の方の文化発表の場として毎年開催されている三野文化まつりが、2月2日に三野体育館において開催されました。

舞台では、三野町の保育所や小中学校の子どもたちが踊りや演奏を発表したほか、三野をはじめ市内文化協会各支部の出演者が、舞踊や太極拳など日頃の練習の成果を披露しました。また、生け花や書道、絵画などの作品展示もあり、会場は華やかな雰囲気にもまれ、参加者は多彩なプログラムを楽しみました。

## おいしく 楽しく 健康に



料理の基本について学び、健康増進に役立ててもらおうと、男性料理教室が1月29日に三好市保健センターで開催されました。

はじめに健康に過ごすための食生活のポイントを学んだあと、さっそく調理開始。今回の参加者は、以前にもこの料理教室に参加された方ばかりで、あんかけ焼きそば、味噌おでん、お吸い物の計3品を、ヘルスメイトの方々に手順を教わりながら手際よく調理し、できあがった料理に舌鼓を打っていました。

## 「えびす祭り」でにぎわう



池田町中町のえびす神社で、1月10日、毎年恒例の「池田えびす祭り」が行われました。神社の近くでは、縁起物の飾りがついた福笹や熊手の販売のほか、福引や温かいぜんざいの振る舞い、福餅投げなどが行われ、商売繁盛や家内安全を願う大勢の人でにぎわいました。

この日は、三好市出身の浄瑠璃人形遣いの勘緑さんらが「えびす舞」を披露。福々しいお顔のえべっさんの心とむ口上に、訪れた人々の顔も笑顔になっていました。

## 今年も地域の安全を守ります

三好市消防団出初式が1月12日、池田総合体育館で開催され、市内54分団680人が参加しました。市長の式辞をはじめ、連合消防団長の訓示、各表彰授与などが行われ、式典後には消防団による一斉放水が行われました。

また、諏訪公園(池田町ウエノ)において池田町消防団第1分団が恒例の「たる回し」を披露しました。団員が二手に分かれて放水すると、水しぶきをあげて樽が豪快に回り、見物客から盛んな歓声と拍手が送られました。



## とっておきの芸に 笑い と 歓声

1月18日、三好市三野体育館で、宝くじ文化公演「吉本バラエティショー」の公演が行われました。当日は早くから開場を待つ人で行列ができる盛況ぶりでした。

宮川大助・花子さんをはじめ、個性あふれる5組の出演者が腹話術、ジャグリング、漫才などさまざまなジャンルの芸を披露しました。宮川大助・花子さんの夫婦漫才は、普段の生活の何気ない会話や行動が、おもしろおかしく語られ、会場は終始明るい笑い声に包まれました。